

序 文

訓練基準の弾力化にともなう新規訓練科の開設、あるいは向上訓練コースの普及・拡大などにより、指導員みずからが教材を開発し、訓練を展開する機会が多くなっている。また、そうしてできた自作教材が、認定教科書の不足を補完するとともに、新しい技術分野に対応する職業訓練の展開に重要な役割を担っている。しかし一方で、担当指導員が代わるとその教材を利用しにくい、訓練施設間での教材の共有が困難である、著作権等印刷による供給の方法が確立できないなど、職業訓練の内容・水準の確保や自作教材の維持・管理などにかかわる深刻な問題も生じている。

本報告書は、当研修研究センターにおける職業訓練用認定教科書の開発整備の一方で、今後の教科書教材が自作教材、市販図書をも含めて整備されることが必要であるとの判断にもとづいて発足した、「教材の活用に関する調査研究」の活動の一環として、すでに実践的に利用されている自作教材の中から1編を抜粋し、自作教材の開発事例として、内容に若干の再編集を加えるとともに、その作成方法、利用方法などについてとりまとめたものである。

本報告書で紹介する自作教材の試用、あるいは、各訓練施設における自作教材の開発の一助として本報告書が利用され、併せて率直なご意見、ご批判をいただければ幸いである。

なお、本調査研究は開発研究部第四開発研究室、流合博幸室長・高田芳紀研究員が担当したものであるが、教材事例の開発に当たってご協力をいただいた下記の方々に、心からお礼申し上げます。

島本 裕 (愛媛技能開発センター)

高岸 精二 (埼玉技能開発センター)

御子柴庚一 (松本技能開発センター)

平成2年3月

職業訓練大学校

職業訓練研修研究センター

所 長 志賀 武彦

訓研調査研究報告書 第 56 号

パソコンソフトによる自作教材の開発
～『切削加工の基礎知識』を例にして～

発 行 1990年 3 月
発 行 者 職業訓練大学校
職業訓練研修研究センター
所長 志 賀 武 彦
〒229 神奈川県相模原市相原1960
電話 0427-61-2111 (代)

印 刷 (株)日相印刷
神奈川県相模原市麻溝台 8-2-7
電話 0427-48-6020 (代)